



市民フォーラム 伊藤 正子 12
統計に基づいた女性施策等

問 人権を尊重し、あらゆる分野において多様な生き方が選択できるような女性の視点を施策に取り入れることは重要である。川越市の考えを伺う。

答 市民部長 本市では、現在、第五次川越市男女共同参画基本計画に基づき、各種施策の推進に努めている。

あらゆる分野に女性の視点を取り入れることは



男女共同参画社会の実現のために重要であると考えており、今後もさまざまな分野において女性の参画を促進し、女性の視点が施策に取り入れられるよう努めていく。

問 GW10連休への対応
答 市民の声を入れた施策



市民フォーラム 牛窪 多喜男 13
ハラスメントへの市の取組

問 職員からハラスメントの相談、訴えがあつたが、行為者にハラスメントをしたとの認識がない場合の市の対応を伺う。

答 総務部長 行為者にハラスメントとの認識がない場合も、職員からの相談、訴えがある以上、川越市職員ハラスメント防止の指針に基づき、相談者からの同意の下、慎重に事実確認および調査を

実施する。

その結果、ハラスメントの事実が確認された場合は、行為者に対してしっかりと指導を実施するとともに、懲戒処分を行うなど適正な措置を講じる。

問 ハラスメントへの取組



公明党 田畑 たき子 14
地球温暖化対策について

問 地球温暖化対策の目標達成のためにどのような取り組みを行うのか、市の見解を伺う。

答 環境部長 再生可能エネルギーの普及促進や、市民や学校教育への環境に係る取り組み、さらに事業者への支援に取り組む中で、経済発展や生活の質を維持、向上させながら地球温暖化を防止するためには、モノやエネルギーの普及促進や、市民や学校教育への環境に係る取り組み、さらに事業者への支援に取り組む中で、経済発展や生活の質を維持、向上させながら地球温暖化を防止するためには、モノやエ

ネルギーの普及促進や、市民や学校教育への環境に係る取り組み、さらに事業者への支援に取り組む中で、経済発展や生活の質を維持、向上させながら地球温暖化を防止するためには、モノやエ



公明党 近藤 芳宏 15
自転車政策の推進を！

問 コンパクトシティ・プラス・ネットワークのまちづくりの推進において、自転車活用と連携する必要性について伺う。

答 都市計画部長 都心核や地域核の駅周辺の都市機能の充実を図り、周辺の居住誘導区域からそれらの施設へ移動しやすい公共交通軸で結ばれた都市構造を目指すものであり、公共交通による移動

を補完するものとしての自転車の活用は、評価すべきものと考えている。自転車で安全・安心に移動できる走行空間の確保やコミュニティサイクルの活用は、居住を誘導することにもつながると考えており、多様な移動手段の確保による市民の暮らしやすさの向上に努める。

問 自転車活用の推進
答 活力溢れる職場づくり



公明党 小ノ澤 哲也 16
2度目の接種にも助成金を

問 肺炎球菌ワクチンの2度目の接種に対する助成金の要望を市民より受けました。接種後5年が経過し再接種する場合の公費助成に対する市の考えは？

答 保健医療部長 当初から導入された5歳階級を対象とした5年間の経過措置は、年明けに急ぎよ、さらに5年間の延長が決まったところだが、まずは、この経過措置延長に

対して、勧奨と再勧奨をしっかりと実施し全体接種率の向上を図ることが肝要と考えている。その上で、国の動向を注視しつつ、5年後の経過措置終了に向けて、任意接種の助成制度全体の見直しを図る中で、再接種についても検討していきたい。

問 がん検診
答 ワクチンの公費助成



市民フォーラム 高橋 剛 17
南古谷駅北口開設の効果

問 南古谷駅北口が開設されると、駅北側に広がる川越東部地域のまちづくりの拠点となる。北口開設が川越東部地域にもたらす効果をどう考えるか。

答 都市計画部長 南古谷駅北口開設に伴う都市基盤整備を段階的に進めるとともに、地域の特性に応じた持続可能な交通ネットワークの構築を図ることで、伊佐沼や埼玉医

科大学総合医療センターをはじめとする各施設への移動が容易になることから、市が進めている各プロジェクトとの連携も通じて、交流人口の拡大等による川越東部地域の活性化が期待されるものと考えている。

問 奨学金
答 川越東部地域ビジョン

